



# ぐるっとマップ

## No.241 大峰周辺の寺院跡

マップ作成: NPO法人ぐるっとネットワーク大町

保存版

0 1 km 2 km 3 km

社地区と八坂地区の間にある台地状の山並を大峰山といい、火山性の岩石が  
できています。この山の名は、奈良県吉野の大峰山にちなんでつけられたものと  
考えられ、麓を千国道が通り、山中には犀川方面への古道が通じていました。  
山麓や周辺には、神宮寺や盛蓮寺、淨福寺、常光寺をはじめ古い寺院の  
跡が残り、仁科神明宮神宮寺の山号「金峰山(きんぼうざん)」もこの山に  
ちなんだものと考えられます。今回のマップでは、そんな大峰周辺の寺院を紹介し  
ます。来週から開催される「仁科氏歴史文化展」では、中世のこの地域をより詳しく  
知る事ができます。是非お出かけ下さい。

### 仁科氏歴史文化展 2019年11月9日(土)~17日(日)

場所 宮本公民館(大町市社1138) 入館無料

※11月15日(金)~17日(日)は、国宝仁科神明宮遷宮案のため、

宮本公民館までマイカーで行くことはできません。

大町市社公民館(社3945-2、0261-22-0378)に駐車の上  
シャトルバスをご利用ください。

1. 常光寺(社常光寺) 京都の淨光寺を勧請したと伝わり、  
江戸時代までは境内に観音堂がありました。  
現在は寺跡のみとなっています。近隣には山門跡や五輪平が、  
新引沢(滝の沢)には磨崖仏をもつ清音之滝があります。

2. 常福寺(社木舟島屋沢谷) 仁科氏祈願寺の伝承をもち、  
平安時代中期の聖観音立像を所蔵していましたが、  
仁科氏の居館移転と共に大町市街の現弾誓寺へ移りました。  
寺域から安貞2(1228)年「女施主源氏、平康盛」の銘がある  
鉄製鰐口(国重要文化財)が出土しているほか、  
東の山中には大規模な山城(木舟城、北城、南城)の  
遺構が残っています。現地には今も薬師堂が存続しています。

3. 龍泉寺(社丹生子鬼沢奥)  
盛蓮寺の隠居寺と伝わり、  
近くに丹生子関所、丹生子城がありました。



4. 盛蓮寺(社菅根原) 仁科氏の祈願寺と伝わり、  
山寺から移転したという伝承があります。  
現存する観音堂は鎌倉時代の如意輪観音を  
本尊とする室町期の建築です。  
江戸時代までは高野山通照光院の末寺でした。

このマップでは、四季折々の地域の魅力を再発見するために、  
皆様から情報をいただきながら様々な切り口で紹介してまいります。  
ぐるっとネットワーク大町事務局: TEL 0261-85-0556 FAX 0261-85-0557



5. 堂平 下方に中世集落跡の上在家・中存家があり、  
こちら山寺に最初の寺院が移転されたとい  
伝承があります。大峰山の山頂に近く、  
大峰全体を神体とした古堂の跡とも考えられています。

6. 神宮寺(社宮本)  
高野山西禅院(真言宗)の末寺で、仁科神明宮の別当寺。  
中世には六坊を備える大寺だったと伝えられています。



7. 覚音寺(八坂藤尾)  
治承3(1179)年に仁科盛家によって  
開眼供養された千手観音立像  
(国重要文化財)のほか、鎌倉初期の  
持国天像・多聞天像を所蔵しています。

近世には曹洞宗の寺院でしたが、  
中世までは真言宗または天台宗だとみられます。

8. 薬師寺(社松崎)  
仁科氏の館跡が寺院となったもので、  
館之内の仁科氏居館からみて  
丑の方角にあることから「丑館」といわれました。

9. 菅蒲平(八坂押の田)  
平安期の「瑞華双鳥」(稜鏡)が出土  
しており、経塚とも考えられています。

10. 大平地蔵堂(八坂大平)  
覚音寺への参道の正面に位置し、南北朝期の  
地藏菩薩像(市指定文化財)を所蔵しています。



11. 毘沙門堂(池田町北山)  
平安後期の毘沙門天像(県宝)があります。  
付近には「寺間」等古寺院に  
地名が多く残っています。

12. 成就院(池田町北山)  
本尊は聖観音坐像。近世は曹洞宗寺院となっていますが、  
中世にはこの場所に真言宗寺院が存在したとの伝承があります。

マップ監修: 荒井今朝一氏

※このマップは、2019年11月1日付の大糸タイムスに掲載されました。  
※情報は掲載当時のものです。ご注意下さい。  
※個人で楽しんでいただくためのものです。二次利用をされる場合にはご相談下さい。